

令和八年度 富士市立看護専門学校 入学試験学力調査 現代の国語・言語文化

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

戦後日本は、東京への人と富の集中が進み、地方との格差が拡大した。東京集中と少子化がもたらす人口減少の波に地方は①ユれる。総務省が今年、東京一極集中に関してまとめたデータがある。

一九四五年の終戦時、東京圏（東京都と神奈川、埼玉、千葉の三県）の人口は、全体の一三％だった。太平洋ベルトを中心とする高度成長を経て、大阪万博があった一九七〇年には二三％に達した。

その後も一極集中は続き、二〇二四年時点で三〇％、およそ三人に一人が東京圏に住む。A東京集中の八〇年と表現しても過言ではない。

しかも、近年は少子化が加速している。人口の一億人割れは、国が推計する二〇五六年より早まりそうだ。多くの地方で存続できるかとの不安が広がっている。

地方の集落が消えても、東京が経済をけん引すればいいとの議論もある。だが自然環境、農業、文化などを守ってきた地方が②コウハイすれば、国全体がむしろよくなる。東京集中は、もはや日本の宿痾（しゆくあ）③きといえる。

なぜ、歯止めがかからなかったのか。国は五度にわたる「全国総合開発計画」（全総）に基づき、開発優先で国土の均衡を図ろうとした。交通網などのインフラ整備で地方の底上げを目指したが、人口は逆に東京に③キュウシュウされた。

画一的なモデルを押しつける中央官庁主導の政策の結果、地方からは個性も失われた。二〇一四年からの「地方創生」は交付金で地域活性化を後押ししてきたが、目立った成果は上がっていない。

東京は不動産価格が高騰し、生活・教育コストもかさむ。「できれば地方で暮らしたい。」と考える若者らは多いはずだ。

それでも地方に人が流入しにくいのは、雇用の機会が不足しているためだ。デジタル化の利点を最大限に生かすべきた。企業の地方移転を促す税制の整備、農業再生などを強化したい。

一方で、少子化や東京集中が改善しても、人口減少の基調は変わらない。地方はこれまでと異なるアプローチで、自治体や地域社会の存続を図る必要がある。

兵庫県佐用町は二〇二五年七月、「縮充のまちづくり宣言」を発表した。二年にわたる議論を経たもので、人口が縮んでも住民参加で充実して暮らせる道を探る。

B縮充は、まちづくり支援などを行うコミュニティデザイナーの山崎亮さんが④トナえたキャッチフレーズだ。低成長時代に即した住民参加型の地域社会を目指す考え方として、注目されている。

佐用町は岡山県境にあり、二〇〇五年に四町合併で今の町域となった。現在の人口約一万四〇〇〇人は、合併当時よりも約八〇〇〇人少ない。より人口が減った将来を展望しようとする試みである。

例えば、地域の祭りが身の丈に合った規模なのか、若い人に加わってもらいにはどうすればいいのかを住民参加で話し合い、見直していくイメージだ。町民からは「縮むというのは後ろ向きだ。」などの声も聞かれるが、町の担当者は「取り組みはこれからです。理解と参加を広げていきたい。」と語る。

地方は、人口減少を前提にした備えを急ぐ時だ。老朽化に伴うインフラの選別や市街のコンパクト化が中長期的に

は必要になる。

水道、電気や学校など基幹機能は維持しつつ、新しい技術を積極的に生かして地方での生活スタイルを構築する。自動運転、ドローン（無人航空機）、ITなどの活用には国は支援を集中すべきだ。

都道府県・市町村の役割分担の見直しも迫られる。

戦後約一万年あった市町村数は、二度の大合併を経て約一七〇〇に減った。それでも、一つの自治体が総合病院や文化施設など、フルセットの公的サービスを提供することは難しくなっている。近隣の市町村が連携して公共施設などを集約していく工夫が求められる。

これまで地方分権は、事務や事業を市町村に移すことに⑤シユガンを置いてきた。どの地域でも同じ対応が求められるような事務は都道府県に返上し、住民に身近な行政を市町村が維持していくすみ分けも検討に値しよう。

東京の繁栄をよそに衰えてきた日本の地方である。だが、Cその多様さこそ国の豊かさの源泉だ。

人口が減っても持続できる社会像を住民自らが議論し、国や自治体はその挑戦を支える。縮充は、決して夢ではない。

出典「毎日新聞二〇二五年九月十五日付朝刊 社説」

【注】

・宿痾——長く治らない病氣。

問一 傍線部①～⑤のカタカナの部分の漢字に改めなさい。（解答は楷書ではつきり書くこと。）

問二 傍線部A「東京集中の八〇年」とは、どのような八〇年であったのか。三〇字以内で説明しなさい。
（句読点なども一字と数える。）

問三 傍線部B「縮充」とは、どのようなことか。わかりやすく四〇字以内で記述しなさい。（句読点なども一字と数える。）

問四 傍線部C「その多様さこそ国の豊かさの源泉だ」とは、具体的にどういうことか。八〇字以内で説明しな

問五 筆者の考える「東京集中と地方」について、あなたの意見や考えを二六〇字以内で述べなさい。（句読点なども一字と数える。）

現代の国語・言語文化 解答用紙

[illegible]

